令和6年度 北海道函館商業高等学校 学校評価(全日制課程・定時制課程)

自己評価 (4:十分 3:おおむね良い 2:やや不十分 1:不十分)									学校関係者評価			
分野• 領域	評価項目		《上段》 《下段》 4	平均值	汝→左	: 全日		右:定右:定		今年度の実施内容と反省	自己評価に対する意見	
学習指導	わかる授業の実践と学力向	5	0	21	9	4	0	0	0	《全日制》 ・生徒一人ひとりにあわせた到達目標の設定と適切な評価ができたが、主体的に学習に取り組む姿勢を身に付けるための方策が複数必要である。 《定時制》		
	上		3. 0				3. 0				変える等、何か対策ができないのか。	
	家庭学習の習慣化	1	0	14	3	15	6	0	0	《全日制》 ・生徒が主体的に学習に取り組めるよう計画を立て、伝えているが実行できる生徒とそうでない生徒がいたため、いくつかの 方策を検討する必要がある。 《定時制》	す。これからもよろしくお願いいたします。 《全定共通》	
	WE THOUSE	2.5				2.3				・家庭学習の必要性を実感できる目標設定が肝要である。他教科とのバランス、適当な分量、内容を考えた課題を継続的に行わせる工夫が必要である。 《全日制》	を示す必要があり、取得が目的化し自己満足で終わることのないよう、指導者から伝える必要がある。	
生徒指導	望ましい人間関係の育成	3	1	24	5	3	3	0	0	・出来事のとらえ方に偏りがある生徒が多くいた。出来事をどう捉え、それがどのような感情、行動に結びついているか引き 出し悪循環になっていないか生徒と一緒に考える時間が必要だ と思われる。	つかっても素通りの教師等がいると、教師指導が必要な教師 もいるのでは。 ・信頼できる教師が生徒によって違いますが、函商はそれぞ	
		3. 0				2. 8				《定時制》 ・授業での班学習(調査研究)や、マナー学習の一環、更に部活動などで指導した。コミュニケーションを自ら作れない生徒が増えている状況で、様々な機会を通じて学ばせる必要性がある。	学校との連携も取りやすい。 ・1年~3年、各学科とのつながりは部活動だけですか? ・生徒指導について、生徒とはいえ、各生徒の考え方がそれ ぞれあり、指導する前に生徒の考え、主張をよく聞き、生徒が	
	生徒との信頼関係の確立	6	1	17	7	7	1	0	0	《全日制》 ・個々の特性や現状について情報共有しながら、的確な対応ができているため、信頼関係の構築につながっていると考える。 《定時制》 ・授業だけでなく、日頃の学校生活の中で、声がけや話を聞く	まれます。 《定時制》	
			3.	. 0	······		3.	0		ようにしている。反応を示さない生徒も多くなってきているが、おおよそ取れていると思われる。 《全日制》	・先生方がとても親身になって相談にのってくれるのでいつも 感謝しています。これからもよろしくお願いします。 《全定共通》 ・難しい事ですが、人として大事な事は誠実かと思います。	
	保護者等との適切な連携	2	0	24	9	4	0	0	0	・学級担任以外の立場で保護者と接する機会は多くないが、電 話応対など、保護者が安心、信頼できる環境作りを心がけてい る。 《定時制》		
			2.	. 9	1		3.	0		・担任が保護者との情報共有の中で必要と判断したものについて、適宜情報提供をいただき、丁寧に対応することができた。		
	キャリア教育の充実	6	2	21	7	2	0	1	0	《全日制》 ・2年生のインターンシップ・進路講話やキャリアパスポートなどの進路学習により取り組ませている。 《定時制》 ・本人の希望と実力が合わず、希望する業種に就職できない場	の方に英語で話しかけ、会話を撮影する課題もあったと聞き、 良い課題だと思った。	
		3. 1			3. 2				合があった。以前からの生徒とのすりあわせが必要だと感じた。 ・インターンシップや進路のための学習、商業科の授業を通して、少しでも勤労観・職業観を育成できた。	から各種職業について情報提供を行い、なんとなく進学する といった将来のビジョンがない生徒を減らして欲しい。 《定時制》 ・進路指導は本当に大変だと思われます。その生徒の能力や		
進 路 指	多様な体験活動の実施と進 路意識の明確化	3	3	22	5	5	1	0	0	《全日制》 ・ホームルームでの進路学習や地域学習、見学旅行を通し、進路に対する視野を広げることができた。 《定時制》 ・進路実現を踏まえた上での、体験活動を多く取り入れ、進路	艮い経験だと思うので、是非続けて欲しい。 《全定共通》	
導			2.	. 9	ı		3.	. 2		意識が高まるようにしている。その成果として、4年生の進路 意識は高い状況となっている。 《全日制》		
	保護者等との適切な連携	4	1	24	7	2	1	0	0	・担任と保護者との連携について、進路についての相談があった際に一緒に考えることができた。 《定時制》 ・保護者懇談は、進路に対する保護者の考えを直接聞く貴重な機会である。職員間でも情報共有することで、生徒にも様々な	ı	
			3.	. 1			3.	0		機会である。職員側でも情報共有することで、生徒にも様々な情報を提供できると考える。		
健康安全指導	教育相談体制の充実	7	1	20	6	3	2	0	0	・教育相談の機会以外にも、日常的な生徒との会話、交流から 生徒の現状を知り、教員間でも情報共有できている。 《定時制》 ・教育相談を年2回実施し、情報共有している。日頃担任だけ	教育相談は、生徒が相談したい教師を選べることに驚いた。 生徒が自分の信頼している教師に普段は相談しにくいことも 相談しやすくなると思うので続けて欲しい。	
		3. 1			2.9				特別支援委員会の動きがあまり見えなかった点も気になる。	ンが図られているとのことで今後も引き続き生徒の声を聞いて 欲しい。 ・社会では常に自己管理が求められます。自己管理能力を養 うよう指導頂きたいです。		
	自己管理能力の育成	2	0	25	4	3	5	0		・日常の担任からの指導や集会での指導のみではなく、コミュニケーション能力を高める活動を通じて、自己管理能力を高める活動の必要性を感じる。 《定時制》 ・多くの生徒は健康・生活面での自己管理がなされているが、	・問題ないと思われます。・定時制は特にいろいろな生徒が入ってくるので、大変だとは思いますが、今後も生徒の支えになって頂けるようお願いします。	
			3. 0						1	特に精神面での不調を抱える生徒への支援体制について、学級担任や養護教諭をフォローできることはないか考えさせられる場面が多かった。		
	安全教育の充実	3	1	24	8	3	0	0	0	《全日制》 ・日頃からの担任の指導や防犯教室や交通安全教室の実施、避難訓練等も工夫も行われていた。避難訓練の更なる充実が求められる。 《定時制》		
			3.	. 0			3.	1		・交通安全指導をはじめとして、さらに防災教育を充実させることができた。 ・交通安全教室や避難訓練での担架作りなど安全教育も充実していた。		

	自己	評価 (4:十分 3	:おおむね良い 2:や	や不十分 1:不十分)	学校関係者評価		
分野• 領域	評価項目	達 ※《上段》人 数→左 《下段》平均值→左 4 3		今年度の実施内容と反省	自己評価に対する意見		
信頼される学校づくり	特色ある教育活動の推進	1 2 25 7 2.9	4 0 0 0	《全日制》 ・地元の企業や関係機関との連携を図り、商品開発等の教育活動ができた。 《定時制》 ・商業教育を中心として、地域の諸機関と連携しながら生徒 個々のスキルを高める教育活動ができた。	《全日制》 ・生徒による授業評価はさせるべきだと思います。わかりやすい先生、わかりづらい先生、人が教えることなので、色々あるとは思いますが、上の子の時から未だに何年経ってもわかりづらい先生と子ども達からの声を聞こえてくるという事は、その先生は自分の教え方が伝わっているのだろうかと疑問を持つことなく授業を続けているのだと思います。私たち親も働く社会人として、仕事しながら相談したり、工夫したり、改善した		
	地域人材や教育力の活用	3 1 21 7	6 1 0 0	《全日制》 ・国際経済科の教育活動を校内外間わず活性化していきたい。 《定時制》 ・函館学の外部講師など積極的に行っていると思う。あとは他 科目においても実施できるようになれば良いと思う。	会人として、仕事しながら相談とにり、工人したり、は苦したり、周りとコミュニケーションを取りながら働いています。先生も、生徒からそのような声が聞こえてきたら、何がわかりづらいのか、何が足りないのかと気づけるきっかけになると思うので、頑張って欲しいです。 ・セブンイレブンで自分達が開発した商品が並んだりと、とても夢のある活動は、やはり函商の素敵なところだと思います。		
		2. 9	3. 0	《全日制》	・もっとたくさんの外国の方と英会話ができる機会があれば、 もっと意欲や自信が持てる生徒が増えるのでは。 ・これからの近隣住民、小中学校との恊働活動楽しみにして います。		
	教育力の地域還元	2 1 19 6	9 2 0 0	・地元の企業や関係機関との連携を図り、商品開発等の教育活・2度の検定試験問題により、函商の動ができた。 《定時制》 ・商業教育体験発表会などをとおして、連携企業への報告を行い、連携を深めることができた。	・2度の検定試験問題により、函商のイメージダウンになってしまったと思う。函商の良いところはたくさんあるので、それをどう知ってもらうかが今後の課題だと思います。		
	情報発信の充実	0 0 28 7	2 2 0 0	《全日制》 ・ホームページを通じて学校情報の発信に努めた。 《定時制》 ・ホームページの更新が行われ、本校からの情報発信が充実してきているが、次年度は、部活動や学年行事等、生徒の様子を	検定も生徒の将来に関わる重大なことだが、大学・専門学校 就職に係る提出書類だったらと思うと危機感を覚える。再発 防止に努めて欲しい。 ・(教育力の地域還元について)積極的なアプローチが必 要。		
	III TRUUILI VUUL	2. 9	2. 8	伝えるものをより多く発信していきたい。	・たまに函商のHPを見ますが、今年は、給食や行事の紹介がされていて、とても楽しく拝見させてもらっています。普段学校の生活を見れないので、とてもありがたいです。		
	学校評価の充実	0 0 23 9	6 0 1 0	《全日制》 ・授業に関してはどの先生も生徒による授業評価をさせるべきです。 《定時制》 ・評価の明確化に努めた。今後も教材研究を行い、生徒が評価について振り返りを行えるような取り組みを取り入れたい。	手段としても大切なことです。継続指導してください。 ・ (特色ある教育活動の推進について)生徒の意識を高めるよう フキルアップマサイフが大い。		
		2. 7	3. 0		・(地域人材や教育力の活用について)共通して、外部教育 実践が有効かと思います。 ・(情報発信の充実について)より充実したHPを通じた情報発		
	適切な教育課程の管理	2 1 23 8	4 0 1 0	《全日制》 ・新教育課程になり3年が経つので、易不易を検証すべきだと 思う。学科毎の検定取得状況・普通科目に関しても基礎力診断 テスト等の推移を分析する等。 《定時制》 ・教育課程委員会でしっかり管理できている。	信をすることが効果大ですが、なお近隣町内会等簡単な広 報誌もよいのでは? ・(服務規律の厳守について)継続実行してください。		
		2. 9	3. 1	・生徒が社会に出るにあたって求められる資質、能力の向上を 目指し、適切な教育課程が展開されている。			
	服務規律の厳守	12 6 18 3	0 0 0 0	《全日制》 ・公私に渡り、教育公務員としての自覚ある行動ができた。 《定時制》 ・機会あるごとに、管理職から情報をいただいている。また、 個人情報の漏洩等の問題が、全国的に問題になっており、服務 規律の確立は重要である。			
		3. 4	3. 7		// <u> </u>		
	教職員の連携強化	2 3 17 5	11 1 0 0	《全日制》 ・少なくて寂しさを感じる。 《定時制》 ・様々な情報共有はなされているが、場合によっては、校務分 掌の枠にとらわれずに連携して動いていくことが求められると 思う。	徒と先生の信頼関係は大丈夫ですか?また、保護者から意見を聞いていますか?管理職と教員等の関係はどうですか? ・コミュニケーションの場が少ないのは理解できます。 《定時制》		
組織		2. 7	3. 2				
運営	危機管理体制の確立	3 3 20 6	7 0 0 0	・概ね良好。 《定時制》 ・昨年は心配なところはあったが、今年度は、教頭中心にしっ かりとした体制となっている。	・一番は先生方のコミュニケーションが大切だと思います。昨年の学校祭に参加させて頂きましたが、定時制の先生方は校長先生や教頭先生をはじめ、とてもアットホームな感じがしました。		
		2. 9	3. 3	・学校組織としての危機管理体制はおおむね確立されていると 思うが、いざというときに実働できるか日常的に意識していく ことが大事である。			
教職員の資質向上	研修活動の充実	4 1 20 6	4 2 2 0	《全日制》 ・「教わる」型の研修だけでなく、研究・討議する型の研修が 圧倒的に不足している。 《定時制》 ・校内研修以外でも様々なことについて情報共有をしながら研	《全日制》 ・校内研修は年に何回あるのか? ・他校の事例を取り入れてみてはどうでしょうか? ・研修はなるべく参加の努力をして欲しいです。 ・《定時制》 ・忙しい中での研修は大変だと思うが、情報共有もしながら頑張って欲しい。 ・(研修成果の共有化について)どこに問題があるのか真剣に計論すべきです。 《全定共通》		
	WI PILL SALVE PLOY	2. 9	2. 9	修することができた。 ・タイムリー効果的な校内研修ができた。			
	研修成果の共有化	2 1 20 5	8 3 0 0	《全日制》 ・やっている人、やっていない人の差が大きい。 《定時制》 ・共有化は積極的に行えなかった。現在直面していることに少 しでも還元できる内容であれば職員室内での話題にしていきた	《全足共通》 ・(研修活動の充実について)大変でも増やして(検討)充足 を打ってください。		
		2.8	2.8	い。 ・各種研修成果の共有により、更なる教職員全体の資質向上が 必要と思う。	が		
その他	働き方改革	2 1 13 4	13 4 2 0	《全日制》 ・昨年までと変わらず残業時間が多い。 《定時制》 ・行事等の見直しを行い、働き方改革をすすめることが必要である。 ・休業中の年休や割り振り等の措置等、管理職からの声がけ	・教員の負担を減らすために、このご時世、部外の力を積極 的に取り入れる時期ではないか。		
		2. 5	2. 7	・自分だけ「働き方改革だ」と、仕事を誰かに割り振ってしま わぬよう、しわ寄せが他の職員にいかぬよう気をつけていかな ければならないと思う。			